

同時発表：九州地方整備局

平成30年10月31日
佐伯河川国道事務所**南海トラフ巨大地震を想定した訓練を実施します！！**

～「平成30年度 津波防災訓練」(11月2日実施)～

佐伯河川国道事務所では、南海トラフ巨大地震に備えるため、「南海トラフ巨大地震対策九州ブロック対策計画」に基づいた訓練として、災害対策支部の立ち上げや道路啓開等訓練を九州地方整備局と共に**11月2日(金)**に実施します。

取材される報道各機関の皆様は、道路啓開等訓練を取材可能としていますので、当日の受付をお願いします。

①道路啓開等訓練会場

- 受付場所：佐伯市総合運動公園(大分県佐伯市) 駐車場(別紙-2参照)
- 撮影可能時間：10時15分頃 ～ 11時00分頃(撮影可能時間)
- 訓練のポイント：関係機関(大分県警察本部、佐伯市消防本部)と連携して、緊急輸送車両の交通確保のため、走行不能車両撤去や要救助者救出等を実施。

※訓練終了後には取材対応いたします。

1. 参加機関 九州地方整備局(本局、佐伯河川国道事務所)
大分県警察本部、佐伯市、佐伯市消防本部
2. 訓練内容 別紙-1のとおり

【問い合わせ先】

九州地方整備局 佐伯河川国道事務所 技術副所長 杉山 光徳
地域防災調整官 添田 良一 (訓練現地対応)

代表 0972-22-1880 (内線204, 304)
FAX 0972-23-7481

1) 道路啓開等訓練

1. 訓練想定・内容

佐伯市より、津波浸水エリア内の道路上で走行不能となっている車両撤去要請を受け、九州地方整備局（TEC-FORCE）が道路啓開訓練を関係機関が要救助者救出訓練を連携して実施します。

2. 訓練時間・場所

➤ 10時15分頃～11時00分頃

道路啓開訓練

(場所：佐伯市総合運動公園 野球場下の駐車場)

- ・道路通行止め看板設置（九州地方整備局）
- ・不明者捜索、要救助者救出、病院への搬送（大分県警、佐伯市消防）
- ・走行不能車両、がれきの撤去（九州地方整備局）
- ・啓開した道路を先導車、排水ポンプ車が通過（九州地方整備局）



道路啓開等訓練会場
(佐伯市総合運動公園
野球場下の駐車場)

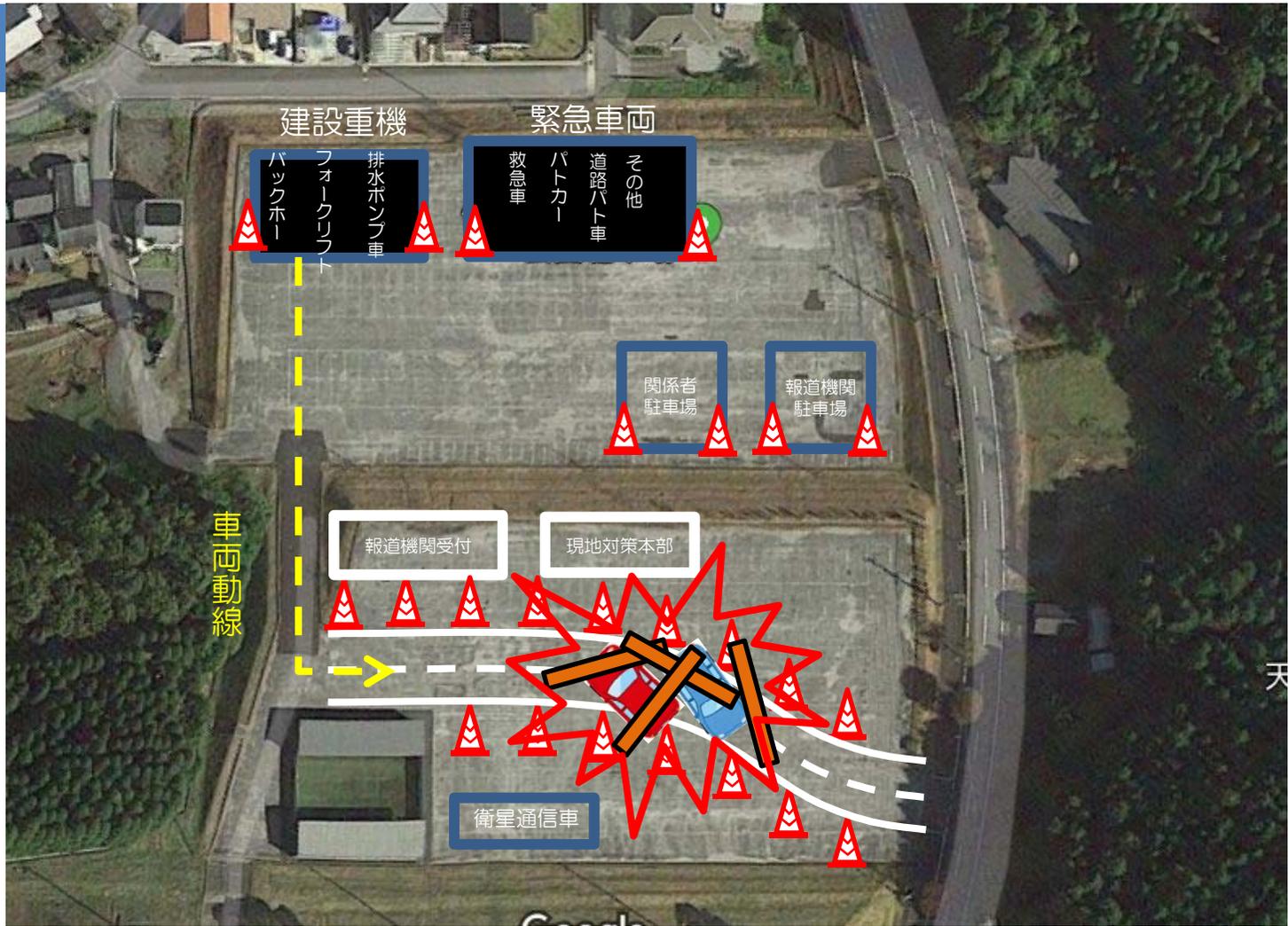


【道路啓開等訓練イメージ】

参考

別紙-2

11/2 津波防災訓練会場



[参 考]

TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) とは

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的とした派遣隊です。

◆ TEC-FORCEの活動状況



災害協定協力会社・自衛隊等の協力を得て
道路啓開作業を実施
(平成 23 年 3 月 東日本大震災時)



災害対策用機械の派遣と映像配信機器設置
(平成 28 年 4 月 熊本地震)

◆ 災害時に使用する災害対策用車両



情報収集車



衛星通信車



排水ポンプ車



対策本部車



照明車